

記者発表：徳島県政記者クラブ

令和4年11月2日
四国地方整備局
小松島港湾・空港整備事務所

小学生の皆さんが徳島の港や海的环境を守る取組みについて学習します！ ～オーシャン東九フェリーや海上からのみなと見学、神戸税関による出前講座も行います～

小松島港湾・空港整備事務所では、私たちの暮らしを支える港湾や空港の整備を行っています。このたび、鳴門市林崎小学校5年生の皆さんを対象に出前講座を実施します。本講座では、座学による学習と併せて、徳島小松島港に就航する「オーシャン東九フェリー」の船内見学や港湾業務艇「ひのみね」による海上からのみなと見学を行います。港や海を肌で感じることで、学校の授業や座学で学んだ港湾整備や海洋環境整備への理解を深めます。

当事務所では、安全で利便性の高い港を目指した港湾整備を行うとともに、海洋環境整備船「みずき」による船舶の安全な航行や海洋環境に支障を来す恐れがある海面浮遊ゴミの回収を日々行っています。

また徳島小松島港に就航するオーシャン東九フェリーは、当フェリーの特徴である「無人航送」(*)を活かし、県内外企業の製品等を東京・北九州方面に輸送しており、四国の国内物流拠点として重要な役割を担っています。

一方、鳴門市林崎小学校では、学校の社会科授業において、港を活用した物流や港を利用する船舶、環境問題などについて学んでいます。

本出前講座において、港湾整備や海洋環境整備の必要性・重要性、徳島の港の役割や港で働く人たちのことを知っていただくとともに、地元徳島の港の存在が生徒の皆さんの生活にどのように関わっているのかを学習していただきます。

※「無人航送」とは、ドライバーは乗船せず、企業製品等が積込まれた貨物シャーシや車両のみをフェリーで輸送することであり、人件費削減、労働時間短縮、環境負荷低減に繋がることから近年注目されています。

日時：令和4年11月9日(水)

(当日の予定スケジュール)

※当日は4班に分かれて学習、下記スケジュールはある1班の例です

09:20~10:20 【見学】①オーシャン東九フェリー船内見学
10:20~11:00 【移動】徳島小松島港沖洲(外)地区(徳島市)
→徳島小松島港本港地区(小松島市)
11:00~11:30 【座学】②税関の使命と役割(小松島みなと合同庁舎3F)
11:30~12:00 【映像】③みなと学習DVD上映(小松島みなと合同庁舎3F)
12:00~12:30 【座学】④港や船の役割の学習(小松島みなと合同庁舎3F)
12:30~13:00 【体験】⑤港湾業務艇「ひのみね」体験乗船(新港物揚場)
13:00 体験学習終了、解散

※②については、神戸税関 小松島税関支署の職員の方に実施をしていただきます。(※詳細は別紙3参照)

提供：オーシャントランス船
オーシャン東九フェリー

港湾業務艇「ひのみね」

場所：〒773-0001 徳島県小松島市小松島町字外開1-11 小松島みなと合同庁舎ほか
(※詳しくは別紙2参照)

注意事項：○当日の気象状況等により、実施内容を変更する場合があります。

○スケジュールは、多少時間が前後する可能性があります。

○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当日はマスク着用をお願いいたします。
また、ご来場いただく前に検温していただき、37.5度以上の発熱、風邪症状(咳・のどの痛み・下痢・嘔吐・体のだるさ(倦怠感)等)、体調不良が認められる場合は参加をご遠慮願います。なお、マスク関係者の人数調整等を行う場合があります。

【取材申込】取材を希望される方は下記メール又はFAXで別紙申込様式(※別紙1)にてお申込みください。

なお、申込期限を11月7日(月)17時迄とさせていただきます。

また、会場までの移動については各自で対応をお願いいたします。

【問い合わせ先】 ○：主な問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所

副 所 長 岩本 英浩

○企画調整課長 六車 晋助

TEL：0885-32-3855 FAX：0885-35-0010

メール：pa.skr-kmj-m-i88s3@mlit.go.jp

小松島港湾・空港整備事務所

企画調整課 宛 (FAX : 0885-35-0010)

取材申込書

※中止時には記載のご連絡先に連絡致します。

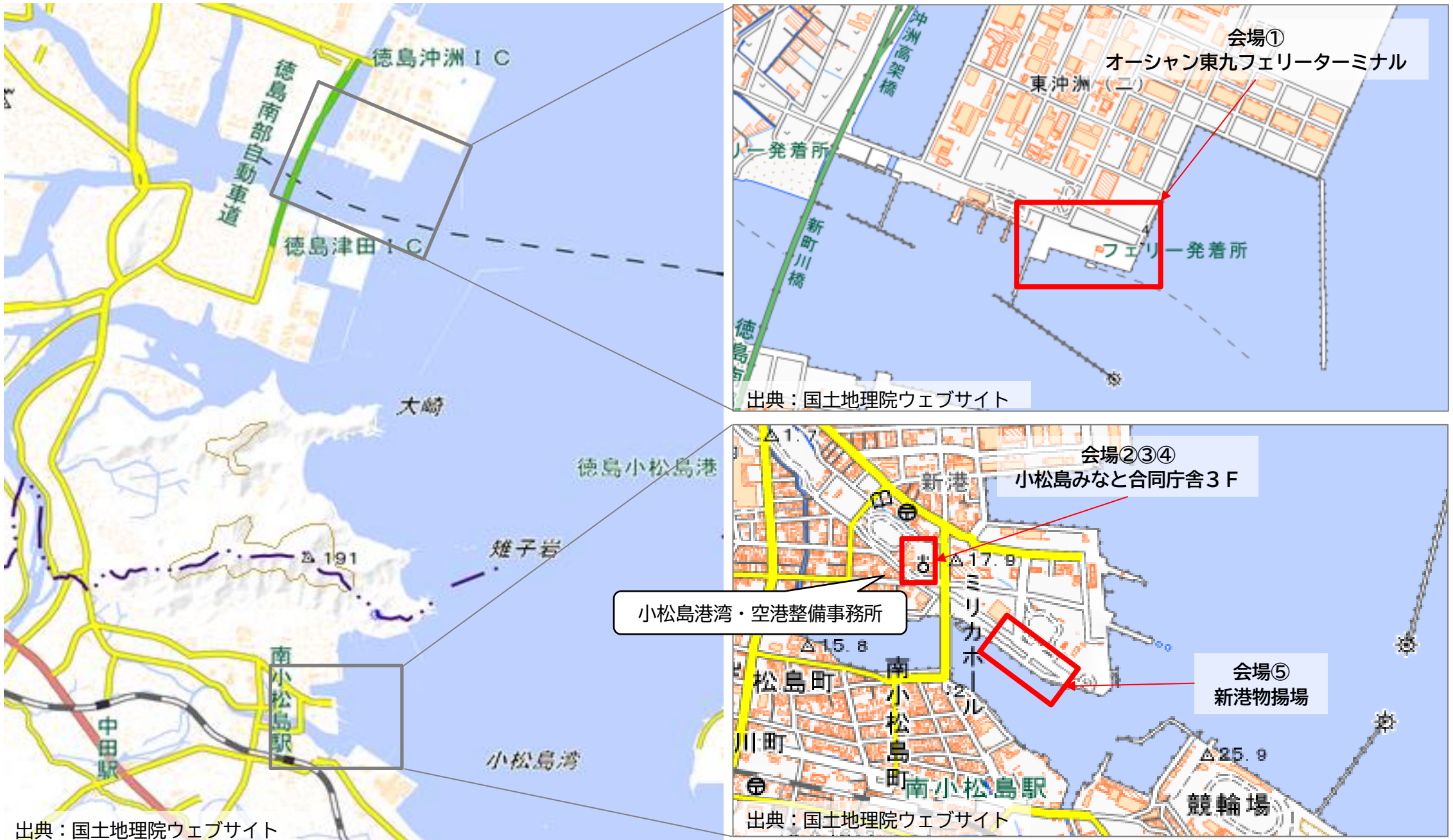
11月7日(月) 17時までにメール又はFAXで申込みください。

貴社名		
連絡先	TEL :	FAX :
代表者		
取材者		
連絡事項 など	※取材内容をできるだけ詳細に記入願います。なお内容についてこちらから事前に確認させて頂く場合がございます。	

※メールでのお申込みの場合は上記事項をメールに記入していただき、メール送信にてお申込みをお願い致します。(メール : pa.skr-kmjm-i88s3@mlit.go.jp)

開催場所 位置図

別紙2



港湾業務艇「ひのみね」

別紙3



SHIP - Data

総トン数：19GT

最大航海速力：26.3ノット

最大搭載人員：20名

全長16.7m/型幅4.2m/型深さ2.0m/喫水：0.62m

建造：平成28年7月

船籍：小松島市

所属：国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所

～「ひのみね」のお仕事～

小松島港湾・空港整備事務所の3代目の港湾業務艇。

海底の地形が一目でわかる探査装置が設置されています。この装置により、災害時でもすぐに被災現場の海中の状況を確認することができるので、緊急物資輸送の海上輸送などにおいて活躍が期待されています。

日頃は、港湾工事のための測量を行ったり、海上の工事現場への輸送などを行っています。

